

# 特集 I ■ 母校の灯火が消える

～大平小学校の歴史に幕～

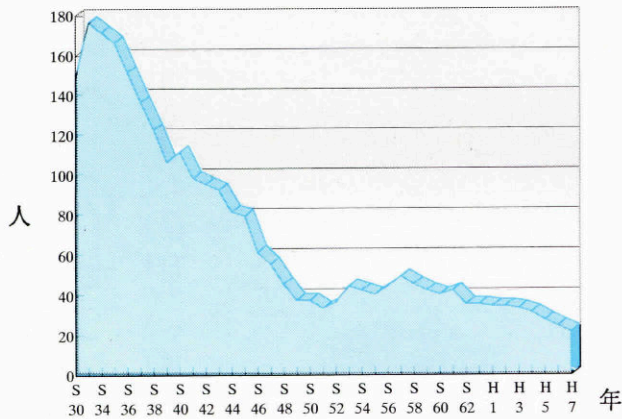


図1、大平小学校児童数の推移

## 閉校に至る経緯

明治九年九月、角山村の小学校として日吉神社の境内から始まった大平小学校の歴史。

昭和三十三年には百七十六人を数えた児童数は、平成七年には二十一人となった(図1)。このまま存続すれば、平成八年度には十七名(内女子三名)、平成九年度には十四名(内女子一名)となる。

このため、平成元年から大平小学校統合同題懇談会が設けられ、地域との話し合いを進めた結果、平成六年十二月一日付けで協定書が交わされた。この協定書には、平成八年三月三十一日をもって大平小学校を廃し、油谷・文洋・川尻の三小学校に統合することが記されていた。そして、平成七年十二月油谷町議会において、平成八年三月三十一日をもって大平小学校を廃することが可決された。



▼昭和40年度の卒業式



▼鍛錬会にて(昭和12年)



▲角山国民学校農園(昭和17年)



▲運動会の記念撮影(大正末期)

## 大平小学校の歴史

明治9年9月■角山村は日吉神社境内に小学校を創設  
 明治12年1月■後畑小学校が開校し、小田分校を併置  
 明治17年8月■後畑小学校に角山・津黄分校を設置  
 明治20年4月■角山・小田分校が独立し簡易小学校となる  
 明治25年10月■小田・角山両簡易小学校を合併し赤進尋常小学校と改称  
 明治42年1月■校名を角山尋常小学校と改称  
 大正2年1月■赤屋に新校舎落成移転  
 大正7年4月■実業補習学校併設(昭和6年6月に廃す)  
 昭和18年11月■校舎前の県道南側に運動場新設  
 昭和26年4月■大平小学校と改称。青村西山地区を校区に併入  
 昭和29年9月■字大平に新校舎落成移転(油谷町誕生の年)  
 昭和33年2月■運動場完成  
 昭和34年7月■豪雨のため校舎の一部被害  
 昭和42年2月■校舎裏の旧運動場を梅園に造成  
 昭和57年1月■特別教室増築  
 平成元年1月■第一回大平小学校統合同題懇談会開催  
 平成6年12月■大平小学校統合同題懇談会において協定書調印  
 平成8年3月■大平小学校閉校